健康で文化的な最低限度の生活を営む権利

第33回 豊かな高齢期をめざす東京のつどい 第1学習講座

人間の尊厳を守る2つのたたかいの最前線から

「生活保護のいろは」
～生活保護を本当の権利に～

講師 田川 英信 さん
（東京都生活と健康を守る会連合会　理事）

自己責任論が蔓延させられ、世界の人権感覚からほど遠い日本の現状をのりこえ、人権の花開き、だれもが人間らしく生きられる社会をめざす道を、現在の「生活保護」の現場の実情と、クライマックスを迎える生活保護基準引き下げ違憲訴訟を切り口に。深く学びます。
【13:40～15:00　約１時間の講演と質問の時間】

「年金は人権」
～若者も高齢者も安心できる年金制度を～

講師 木田 保男 さん （全日本年金者組合　書記長）

ヨーロッパなどには、安心して高齢期をむかえられる様々な所得保障制度があります。一方、日本では、女性の低年金、年金を実質低下させるマクロスライドなど、多くの人が年金で暮らせない現状があります、年金引き下げ違憲訴訟の意義に触れながら、世代間分断の攻撃をはね返して、最低保証年金制度など、安心できる年金制度の確立をめざす運動を展望します。
【15:10～16:30　約１時間の講演と質問の時間】

2025年2月20日(木)
13時30分～16時30分
豊島区東部区民事務所会議室

（山手線「大塚駅」北口徒歩5分・豊島区北大塚1-15-10）
参加費 学習講座のみ参加される方は500円
（全体会と分科会または講座1か所参加できるチケットがある方は、チケットで参加できます）

主　催　日本高齢者大会と第33回ゆたかな高齢期をめざす東京のつどいを成功させる東京実行委員会
連絡先　東京高齢期運動連絡会　☎ 03-5956-8781
tokyo.koureiki@gmail.com
ホームページ　https://x.gd/tsudoi